

## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社 創健社  
 コード番号 7413 URL <http://www.sokensha.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 靖  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 本田次男

TEL 045-491-1441

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,923	△1.5	△22	—	△22	—	△24	—
25年3月期第2四半期	1,953	△4.1	△15	—	△14	—	△18	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △20百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △20百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△3.53	—
25年3月期第2四半期	△2.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	2,391	949	39.7	134.62
25年3月期	2,554	969	37.9	137.29

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 948百万円 25年3月期 967百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,172	3.4	15	—	13	453.1	5	54.2	0.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	7,055,000 株	25年3月期	7,055,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	6,117 株	25年3月期	4,397 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	7,049,602 株	25年3月期2Q	7,050,603 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(重要な後発事象) .....	11
(その他注記事項) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行による金融政策を背景とした円安・株高傾向を受け、景気は穏やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、長引く欧州債務問題や新興国の景気減速懸念などから、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く食品業界におきましても、円安による輸入原材料価格の上昇や電気料金・燃料等のエネルギーコストの増加もあり、加えて消費者の節約志向により低価格傾向が続き、収益が圧迫される厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは第2次中期経営計画『創健社「新たな顧客層の獲得と利益重視の経営体質へ」(平成23年4月1日から平成26年3月31日まで)』の最終年度となります当連結会計年度におきましては、売上高拡大のための各種の施策の展開により、売上総利益の額を増加させ、営業利益の確保を図るため、役員・社員一丸となって取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの商品品目別売上高につきましては、「副食品」がさば・いわし缶詰及びレトルトカレーの売上増により、前年同四半期比14百万円増(3.9%増)の3億89百万円、「油脂・乳製品」がえごま油及びオリーブ油の売上増により、前年同四半期比8百万円増(3.1%増)の2億73百万円、「その他」が空気清浄機の売上増により、前年同四半期比7百万円増(11.9%増)の69百万円となりました。しかしながら、「嗜好品・飲料」がわれせんべい及びピーナッツサブレ等の売上増があったものの、チョコレート及び果汁飲料等の売上減により、前年同四半期比38百万円減(10.6%減)の3億25百万円と、「栄養補助食品」がハトムギ酵素及び乳酸菌の売上増があったものの、ユージェナ等の売上減により、前年同四半期比12百万円減(10.3%減)の1億8百万円と、「調味料」が有精卵マヨネーズ及びトマト・オニオンドレッシングの売上増があったものの、ゴマドレッシング及び液体だし並びに顆粒だし等の売上減により、前年同四半期比5百万円減(0.9%減)の6億5百万円と、「乾物・雑穀」が押麦及びハトムギ粒の売上増があったものの、うるちひえ及びきな粉等の売上減により、前年同四半期比4百万円減(2.8%減)の1億50百万円となりました。

この結果、全体の売上高は、19億23百万円(前年同四半期比1.5%減)となり、売上総利益率も26.4%と前年同四半期比0.2ポイント減となりました。販売費及び一般管理費は5億29百万円(前年同四半期比6百万円減、1.2%減)と前年同四半期並みでしたが、売上高及び売上総利益率の減少がひびき、営業損益につきましては、営業損失22百万円(前年同四半期は営業損失15百万円)となり、経常損益につきましては、経常損失22百万円(前年同四半期は経常損失14百万円)という結果にて終了しました。また、四半期純損益につきましては、四半期純損失24百万円(前年同四半期は四半期純損失18百万円)となりました。

品目別販売及び仕入実績の状況

当社グループの事業は単一グループであり、当第2四半期連結累計期間の販売及び仕入実績をセグメントごと及び事業部門ごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

① 販売実績

品目別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)			主要商品
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年同四 半期比	
油脂・乳製品	265,612	13.6	273,888	14.3	3.1%増	マーガリン・ペに花 油・えごま油・オリー ブ油
調味料	611,217	31.3	605,860	31.5	0.9%減	醤油・味噌・砂糖・ 塩・酢・カレー・シチ ュー・マヨネーズ・ド レッシング・液体だ し・顆粒だし
嗜好品・飲料	364,141	18.6	325,691	16.9	10.6%減	菓子・野菜果汁飲料・ お茶・ドライフルーツ
乾物・雑穀	154,485	7.9	150,152	7.8	2.8%減	小麦粉・パン粉・米・ 雑穀・鰹節・昆布
副食品	375,152	19.2	389,845	20.3	3.9%増	ジャム・スープ・レト ルト食品・麺類・缶詰
栄養補助食品	120,717	6.2	108,245	5.6	10.3%減	青汁・キダチアロエ・ 梅エキス・ユウグレ ナ・ハトムギ酵素・乳 酸菌
その他	61,971	3.2	69,340	3.6	11.9%増	トイレタリー・機械器 具・化粧品・虫よけス プレー
合計	1,953,296	100.0	1,923,024	100.0	1.5%減	—

(注) 当連結会計年度から商品構成を見直したため、当第2四半期連結累計期間の販売実績をベースに前第2四半期連結累計期間の販売実績を遡及して組替え、算出しております。

② 仕入実績

品目別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年同四半期比
油脂・乳製品	194,475	13.6	199,945	14.2	2.8%増
調味料	460,892	32.3	451,018	31.9	2.1%減
嗜好品・飲料	269,806	18.9	248,657	17.6	7.8%減
乾物・雑穀	128,082	9.0	120,022	8.5	6.3%減
副食品	249,586	17.5	264,996	18.8	6.2%増
栄養補助食品	80,712	5.7	71,262	5.0	11.7%減
その他	41,960	3.0	56,536	4.0	34.7%増
合計	1,425,515	100.0	1,412,439	100.0	0.9%減

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1億73百万円の減少となりました。この主な要因は、「現金及び預金」の1億37百万円減少及び「受取手形及び売掛金」の41百万円減少などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて10百万円の増加となりました。この主な要因は、「有形固定資産」の4百万円減少及び「無形固定資産」の3百万円減少などがあったものの、「投資有価証券」の9百万円増加及び「保険積立金」の7百万円増加などによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1億63百万円減少し、23億91百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1億5百万円の減少となりました。この主な要因は、「短期借入金」の46百万円減少及び「支払手形及び買掛金」の41百万円減少などによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて36百万円の減少となりました。この主な要因は、「退職給付引当金」の7百万円増加などがあったものの、「長期借入金」の48百万円減少などによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億42百万円減少し、14億42百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて20百万円の減少となりました。この主な要因は、四半期純損失24百万円などによるものであります。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動の結果25百万円、投資活動の結果10百万円及び財務活動の結果98百万円を使用し、前連結会計年度末に比べて1億36百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には9億41百万円（前年同四半期比71百万円減）となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローとして税金等調整前四半期純損失22百万円などにより、営業活動の結果使用した資金は25百万円（前年同四半期比11百万円減）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローとして保険積立金の積立による支出7百万円及び無形固定資産の取得による支出2百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は10百万円（前年同四半期比11百万円減）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローとして長期借入による収入20百万円により一部相殺されたものの、長期借入金の返済による支出1億14百万円などにより、財務活動の結果使用した資金は98百万円（前年同四半期比50百万円増）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、19億23百万円（前年同四半期比1.5%減）となり、売上総利益率も26.4%と前年同四半期比0.2ポイント減となりました。しかしながら、9月度単月については、前年同月比で上回りました。

利益につきましては、販売費及び一般管理費は5億29百万円（前年同四半期比6百万円減、1.2%減）と前年同四半期並みでしたが、売上高及び売上総利益率の減少がひびき、営業損益につきましては、営業損失22百万円（前年同四半期は営業損失15百万円）となり、経常損益につきましては、経常損失22百万円（前年同四半期は経常損失14百万円）という結果にて終了しました。また、四半期純損益につきましては、四半期純損失24百万円（前年同四半期は四半期純損失18百万円）となりました。

なお、平成26年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高は、10月度単月については、前年同月比で上回りましたし、11月度及び12月度当社グループの繁忙期における主力商品の販売強化、更なるコスト削減の推進などにより、より筋肉質の企業体質を構築し、収益力の向上を図ってまいりますので、平成25年5月17日発表の業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,280,559	1,143,074
受取手形及び売掛金	579,713	538,126
有価証券	32,294	32,304
商品及び製品	164,384	166,773
仕掛品	144	78
原材料及び貯蔵品	21,627	22,203
その他	20,801	23,583
貸倒引当金	△1,720	△1,890
流動資産合計	2,097,805	1,924,253
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	285,163	282,903
減価償却累計額	△221,349	△221,687
建物及び構築物（純額）	63,814	61,216
土地	79,033	79,033
リース資産	32,752	34,762
減価償却累計額	△7,631	△11,094
リース資産（純額）	25,120	23,668
その他	182,697	178,797
減価償却累計額	△171,626	△168,044
その他（純額）	11,071	10,752
有形固定資産合計	179,041	174,671
無形固定資産		
その他	22,414	19,246
無形固定資産合計	22,414	19,246
投資その他の資産		
投資有価証券	128,582	138,148
保険積立金	94,487	102,440
その他	74,528	36,654
貸倒引当金	△41,921	△3,744
投資その他の資産合計	255,676	273,498
固定資産合計	457,132	467,416
資産合計	2,554,937	2,391,669



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	450,946	409,173
短期借入金	547,543	501,029
リース債務	7,273	7,695
賞与引当金	10,132	6,987
未払法人税等	10,366	5,447
その他	81,090	71,072
流動負債合計	1,107,350	1,001,404
固定負債		
長期借入金	165,089	116,866
リース債務	19,547	17,206
退職給付引当金	169,867	176,873
役員退職慰労引当金	79,700	83,000
繰延税金負債	19,110	22,484
その他	24,406	24,422
固定負債合計	477,720	440,852
負債合計	1,585,071	1,442,257
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金	411,979	411,979
利益剰余金	△398,260	△423,170
自己株式	△899	△1,082
株主資本合計	933,284	908,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,683	40,737
その他の包括利益累計額合計	34,683	40,737
少数株主持分	1,899	483
純資産合計	969,866	949,412
負債純資産合計	2,554,937	2,391,669

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,953,296	1,923,024
売上原価	1,433,224	1,415,960
売上総利益	520,072	507,063
販売費及び一般管理費	※ 535,769	※ 529,472
営業損失(△)	△15,696	△22,409
営業外収益		
受取利息	2,330	100
受取配当金	922	954
仕入割引	1,085	1,199
貸倒引当金戻入額	—	332
破損商品等賠償金	95	322
その他	768	834
営業外収益合計	5,202	3,742
営業外費用		
支払利息	4,042	3,205
為替差損	67	932
その他	1	6
営業外費用合計	4,111	4,143
経常損失(△)	△14,606	△22,809
特別利益		
固定資産売却益	25	207
特別利益合計	25	207
特別損失		
固定資産除却損	0	376
投資有価証券評価損	205	—
保険解約損	207	—
特別損失合計	413	376
税金等調整前四半期純損失(△)	△14,994	△22,979
法人税、住民税及び事業税	3,347	3,346
法人税等合計	3,347	3,346
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18,341	△26,325
少数株主損失(△)	△95	△1,415
四半期純損失(△)	△18,245	△24,910

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18,341	△26,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,015	6,054
その他の包括利益合計	△2,015	6,054
四半期包括利益	△20,357	△20,270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,261	△18,855
少数株主に係る四半期包括利益	△95	△1,415

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△14,994	△22,979
減価償却費	12,624	11,762
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,257	7,005
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,300	3,300
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,697	△3,145
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,267	△38,006
受取利息及び受取配当金	△3,252	△1,054
仕入割引	△1,085	△1,199
支払利息	4,042	3,205
為替差損益(△は益)	0	932
固定資産除却損	0	376
投資有価証券評価損益(△は益)	205	—
保険解約損益(△は益)	207	—
固定資産売却損益(△は益)	△25	△207
売上債権の増減額(△は増加)	△15,708	41,472
破産更生債権等の増減額(△は増加)	356	38,176
たな卸資産の増減額(△は増加)	806	△2,897
仕入債務の増減額(△は減少)	5,155	△45,577
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,887	△1,515
その他	△21,927	△8,279
小計	△30,578	△18,632
利息及び配当金の受取額	3,306	1,761
利息の支払額	△3,830	△3,302
法人税等の支払額	△6,459	△5,488
営業活動によるキャッシュ・フロー	△37,561	△25,660
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△233,900	△233,900
定期預金の払戻による収入	232,181	235,100
投資有価証券の取得による支出	△136	△137
有形固定資産の取得による支出	△6,994	△820
有形固定資産の売却による収入	50	219
無形固定資産の取得による支出	△7,056	△2,143
貸付けによる支出	—	△1,500
貸付金の回収による収入	569	355
保険積立金の積立による支出	△7,021	△7,952
保険積立金の解約による収入	242	—
その他	△133	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,198	△10,728
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△51,670	—
長期借入れによる収入	80,000	20,000
長期借入金の返済による支出	△74,482	△114,737
リース債務の返済による支出	△2,500	△4,029
自己株式の取得による支出	—	△188
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,652	△98,954
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△932
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△108,413	△136,276
現金及び現金同等物の期首残高	1,120,464	1,077,304
現金及び現金同等物の四半期末残高	* 1,012,050	* 941,027

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

当連結グループは、健康自然食品の卸売業として、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

当連結グループは、健康自然食品の卸売業として、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(その他注記事項)

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
荷造運送・保管費	128,801千円	126,472千円
給料手当及び賞与	153,334	150,441
研究開発費	14,073	11,778
退職給付費用	15,990	17,039
役員退職慰労引当金繰入額	3,300	3,300
賞与引当金繰入額	4,621	6,787
貸倒引当金繰入額	2,294	—

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	1,215,166千円	1,143,074千円
有価証券(MMF等)	32,284	32,304
預入期間が3か月を超える定期預金	△235,400	△234,350
現金及び現金同等物	1,012,050	941,027